

県スポ だより NAGANO

スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじ
の助成を受けて発行しています



第1次選考会の様子 10月16日(土) 南長野運動公園

未来へ向かって！
世界をめざして！



SWANプロジェクト
スワン Superb Winter Athlete NAGANO

13期生選考会

「県スポだより」は、
本会ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>

CONTENTS

- ・SWANプロジェクト 2～3
13期生選考会
オリンピック教育
アルペンミニキャンプ
- ・第77回国民体育大会冬季大会日程 3
- ・スポーツ特別栄誉賞・スポーツ栄誉賞の贈呈 4
- ・競技団体の紹介 5
長野県柔道連盟
長野県ボクシング連盟
- ・表敬訪問 6
- ・スポーツ少年団 7
バレーボール交流大会県大会
指導者協議会
スタートコーチ養成講習会
- ・ドラフト会議 8

令和3年(2021年)
11月30日発行

第295号



SWANプロジェクト

13期生選考会

冬季種目のトップアスリート選手の育成をめざすSWANプロジェクトの13期生の選考会が行われました。

第1次選考会が10月16日(土)に長野市の南長野運動公園で、第2次選考会が11月3日(水)にホワイトリングで行われました。

第2次選考会では、1次を通過した受検生たちが緊張の面持ちのなか面接に臨んだほか、立ち5段とびやバランステストなど4つの実技測定に一生懸命取り組みました。

選考会合格者は、11月27日(土)にエムウェーブで行われる開講式を経て、13期生としてスタートを切ります。



第2次選考会 11月3日(水)ホワイトリング

SWANプロジェクト



オリンピック教育

今年度のSWANプロジェクトのオリンピック教育は、8月上旬に軽井沢町で計画されていた「夏季短期プログラム」の一環として2大会連続冬季オリンピックメダリスト・ノルディック複合の渡部暁斗選手(北野建設株式会社)を講師にお招きし実施す

る予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の急激な増加に伴い中止となりました。

しかし、渡部暁斗選手からは、コロナ禍で思うように活動ができないSWANメンバーに対して激励の意を表していただき、事務局に応援ビデオメッセージが届きました。

10月5日(火)の長野市のホワイトリングで行われた共通プログラムの中で、このメッセージの上映会を行いました。

渡部選手のメッセージの中には、コロナ禍での状況を前向きに捉えるアドバイスやオリンピックを通しての人間形成の話があり、オリンピックを経験した選手にしか伝えることができない内容で、SWANメンバーには、さらにオリンピックを意識する貴重な時間となりました。

SWANプロジェクト

種目別プログラム

アルペンミニキャンプ

今年度初めての試みとして、10月30日(土)、31日(日)野沢温泉村の野沢温泉スポーツ公園サマーグレンデにおいて、SWANプロジェクトアルペン競技のミニキャンプを行いました。シーズンを前に今まで取り組んできた陸上トレーニングやフィジカルト

レーニングが、競技に活かせるかを確認し、技術の向上を図りました。メンバー同士、切磋琢磨し、実りの多いミニキャンプとなりました。

(日帰りでの開催。参加者はメンバー17名、指導者5名、スタッフ4名での実施。)



第77回国民体育大会冬季大会日程について

令和4年1月から開催予定の冬季大会の日程は下記のとおり。

第77回国民体育大会冬季大会日程

☐ スケート競技・アイスホッケー競技 令和4年1月24日(月)～30日(日)

競 技	会 場	テーマ(愛称)	スローガン
スケート競技	日光市霧降スケートセンター 今市青少年スポーツセンター 屋内スケートリンク	いちご一会 とちぎ国体	夢を感動へ。 感動を未来へ。
フィギュア	栃木県立日光霧降アイスアリーナ		
アイスホッケー競技	栃木県立日光霧降アイスアリーナ		
	日光市細尾ドームリンク 今市青少年スポーツセンター 屋内スケートリンク		

☐ スキー競技 令和4年2月17日(木)～20日(日)

競 技	会 場	テーマ(愛称)	スローガン
スキー競技	秋田県 鹿角市 花輪スキー場	美の国あきた 鹿角国体2022	伝えよう感動 繋げよう絆

長野県 スポーツ特別栄誉賞 授与 スポーツ栄誉賞

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場した県内関係者のうち、メダルを獲得した3選手に「スポーツ特別栄誉賞」が贈呈されるとともに、「スポーツ栄誉賞」が12選手に贈呈されました。

10月21日(木)に、ホテル国際21で表彰式が行われ、藤澤選手はじめ5人が出席し、阿部知事からお祝いのメッセージを受けた後、それぞれが今後の抱負などについて語り、最後に記念撮影が行われました。



表彰式出席者：(前列) 藤澤潔、堀越信司、
(後列) 山本幸平、デーデー・ブルーノ、矢澤亜季



スポーツ特別栄誉賞 受賞者

(敬称略)

出場競技	選手名
オリンピック	
野球	菊池 涼介
パラリンピック	
車いすバスケットボール男子	藤澤 潔
男子マラソン (T12視覚障害)	堀越 信司

スポーツ栄誉賞 受賞者

(敬称略)

出場競技	選手名
オリンピック	
男子マラソン	大迫 傑
男子4×100mリレー	デーデー・ブルーノ
女子5000m	萩谷 楓
バレーボール女子	田代佳奈美
	石川 真佑
女子ロードレース	金子 広美
マウンテンバイク 男子クロスカンントリー	山本 幸平
総合馬術 (個人・団体)	大岩 義明
障害馬術 (個人・団体)	佐藤 英賢
フェンシング 男子フルーレ (個人・団体)	西藤 俊哉
バドミントン 女子シングルス	奥原 希望
カヌー スラローム 女子カヤック	矢澤 亜季

加盟競技団体の紹介

長野県柔道連盟



令和3年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会
(令和3年8月11日 長野市ホワイトリング)

松商学園高等学校 女子団体戦3位入賞

長野県柔道連盟は、大正11年に結成された長野県柔道有段者会を昭和23年に発展的に解消し、長野県柔道会を結成、昭和26年から長野県柔道連盟と改称して現在に至っております。

大会の開催では、実施回数が70回を数える「長野県四地区対抗柔道大会」を始め、全国屈指の少年大会である「醍醐敏郎杯全国少年柔道練成大会」の開催も26回を数えております。

国体の成績では、常勝とはいきませんが、昭和53年の「やまびこ国体」での総合4位を皮切りに、女子総合優勝、成年男子では4位入賞をしております。

最近の活躍では、令和元年の世界柔道選手権大会で出口クリスタ選手（丘中学校・松商学園高等学校出身）が優勝し金メダルを獲得しました。また今年度においては全国高等学校柔道選手権大会で白金宏都選手（60kg級・佐久長聖高等学校）優勝、塩原末々選手（52kg級・松商学園高等学校）準優勝、全国高等学校総合体育大会（長野インターハイ）では松商学園高等学校女子団体戦3位入賞、矢澤愛理選手（63kg級）が準優勝しました。ここ数年、高校・中学の選手が全国大会で優勝・入賞を多数輩出しているとともに、全日本柔道強化指定選手にも指名さ

れ、更なる活躍を期待しているところです。

しかし、昨今のスポーツの多様化、少子化などによる、児童生徒の激減に伴い、苦勞を嫌う風潮も手伝って、中学・高校の柔道部員が極端に少なくなり、競技人口の減少という事態に遭遇しております。

当連盟では、会員一人一人がそれぞれの立場で、個々の指導力の向上に努めるとともに、熱意と情熱を持って、自分たちを育ててくれた柔道を、一人でも多くの子供たちに経験させたいと願っており、その結果が必ず選手強化に繋がると信じて努力しております。

加盟競技団体の紹介

長野県ボクシング連盟

長野県ボクシング連盟は1994年に成年が国体に出場して以来、成績不振が続いています。県内のボクシング部のある高校が、丸子修学館、佐久平総合技術高校のみで、競技人口も少なく、市町村のジムに頼っている状況が何年も続いていました。しかし、佐久平総合技術高校の顧問である中沢先生を中心に、連盟全体で地道に強化に取り組んできました。

長野県は満足な練習環境ではありませんが、他県への遠征や県内の合同練習を繰り返し行ないました。その地道な努力のお陰で、2018年には、少年男子が北信越国体で第2位になり、少年としては32年振りに本国体に出場する事が出来ました。あの時の感動は、今でも忘れる事が出来ません。

その後、中沢先生も異動になり、現在は県内のボクシング部のある高校が丸子修学館のみとなつてし



まいましたが、佐久市にYRボクシングジムとフェリスフィットネスボクシングジム、松本市にACEボクシングジム、長野市に長野ボクシングジムがオープンし、競技人口はどんどん増えています。

今年の北信越国体では、成年女子フライ級で選手がエントリーすることが出来ましたが、コロナ禍で中止になってしまったのが本当に残念です。

長野県ボクシング連盟の野口会長には、選手の為に温かい心遣いをして下さるとともに、連盟をバックアップして頂いております。また、今年は長野県に新しいリングを購入して頂きました。多くの皆様のご支援に感謝しかありません。

ボクシングの裾野を広げ、競技力向上の為に皆で協力していきます。

表敬訪問

10月21日(木)にカヌースラローム女子カヤックの矢澤亜季選手が、10月29日(金)には、バドミントンの奥原希望選手が、長野県スポーツ協会を表敬訪問しました。



矢澤亜季選手



奥原希望選手


スポーツ少年団

 nagano
junior sports
clubs association

第19回 全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会県大会

【長野県大会】

10月3日(日)塩尻市で、第19回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会が開催され、県内4地区の代表女子17チーム、男子9チームが熱戦を繰り広げました。その結果、女子は広徳が優勝し、来年3月に島根県で開催する全国大会に出場します。男子は小布施が優勝して、第41回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に出場しました。

	男 子	女 子
優 勝	小布施	広徳
準優勝	松本ヴィガフェニックス	富士見サンキッズ
3 位	岡谷Jr	豊科JVC
3 位	飯田ゼットキッズ	やまのうちジュニア



令和3年度長野県スポーツ少年団指導者協議会 ～運動適性テストⅡの実施方法について～ **開催**

10月16日(土)佐久市の浅間体育センターで、長野県スポーツ少年団指導者協議会が、順天堂大学保健看護学部の辻川比呂斗准教授を講師にお招きし、開催されました。

令和2年度から「運動適性テストⅡ」が運用されたことで、今までの適性テストとの違いを知るために、20名が参加しました。

辻川講師には、新たに加わった内容である、動きの「量」に加えて動きの「質」を評価する観察評価や「今の自分の身体状態を知り、ケガの予防につなげる」ことを目的とするコンディショニングチェックの仕方などを資料や動画を使い、細かく解説していただきました。

年齢に応じた項目の設定や一人ひとりの個人に適した体力や運動能力の変化を知り、観察評価することの重要性を学ぶ機会となりました。




スポーツ少年団

 nagano
junior sports
clubs association

スポーツ少年団 スタートコーチ養成講習会 開催

10月23日(土)に、長野県スポーツ協会の会議室にて、1回目の「令和3年度JSPC公認スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会」が開催されました。

この資格を取得することにより「理念を学んだ指導者」としてスポーツ少年団登録ができるので、参加者たちは、講師の話に真剣に耳を傾けて、グループワークの後、振り返りの試験問題に取り組みました。

【日程・会場】

北 信：令和3年10月23日(土) 長野県スポーツ協会

東 信：令和3年11月13日(土) あいとびあ白田

南 信：令和3年12月11日(土) 伊那市防災コミュニティセンター

中 信：令和4年2月5日(土) 塩尻総合文化センター

【講義内容】

安全なスポーツ環境の構築

指導者の責任と役割

スポーツの意義と価値・スポーツ少年団の理念と意義

指導のプロセス・ジュニア期のスポーツ指導



プロ野球新人選手選択会議 [令和3年10月11日(月)]

10月に行われたドラフト会議において、長野県関係者が3人指名され、信濃グランセローズと上田西高では、昨年に続き2年連続の指名者が出ました。

【育成ドラフト会議】

順位	球 団 名	氏 名	年齢	ポジション	所 属	出 身 地 等
1 位	東京ヤクルトスワローズ	岩田 幸宏	24	外野手	信濃グランセローズ	兵庫県
2 位	千葉ロッテマリーンズ	速水 将大	21	内野手	富山GRNサンダーバース	愛知県 (日本ウエルネス信州筑北高)
4 位	読売ジャイアンツ	笹原 操希	17	外野手	上 田 西 高	長野市

※育成選手 プロ野球で、育成を目的とした選手を指名できる制度。2005年度のシーズンオフから導入された。指名された選手は1、2軍で計70人の「支配下選手」とは別枠の「育成選手」として登録され、2軍戦のみ出場可能。